

保護者様

✿コーディネーターだより✿

No. 2

R8. 5. 11

川崎市立 井田小学校
支援コーディネーター 長井

GWが明けると運動会一色！各学年の本格的な練習が始まっています。今年は「創立70周年記念運動会」。校庭もまた全面を使えるようになり、さぞ盛り上がることでしょう。

ずっと緊張感で来て、そろそろ「4月マジック」が切れてくることもあるかと思います。4月にもお願いしましたが、どうぞ温かく見守り、寄り添いつつ後押しをしていただければありがたいです。何か相談等ありましたら、いつでもご連絡ください。

この場をお借りし、本校で行っている支援の内容や流れについてご紹介いたします。

<支援の流れ>

①子どもの支援ニーズに気づく

- ・担任の気づき 「この困り感の背景は…？」「苦しそうだなあ。」等
- ・本人からの訴え 「勉強がわからない！」「友達とうまくいかないよ。」等
- ・保護者からの相談「うちの子大丈夫？」「どう対応したらいい？」等

②実態把握

- ・担任やコーディネーター等での会議
- ・保護者面談
- ・行動観察 等

③支援計画

- ・担任・保護者・必要あればコーディネーター等で具体的な支援計画を立てる。

④各種支援の実施

(1) 担任による1次支援

- ・教材や課題調整、声掛けや場の工夫、環境調整 等

↓↓↓↓↓↓↓ 1次支援でなかなか改善しない場合に…。 ↓↓↓↓↓↓↓↓

(2)-1 校内で取り出し支援や入り込み支援

(2)-2 支援機関の利用

- ・総合教育センターへの相談
- ・通級指導教室、
- ・支援を行う学童
- ・フリースクール
- ・ゆうゆう広場 等

↓↓↓↓↓↓ 一定期間の支援のあと／または随時 ↓↓↓↓↓

(3) 支援の検証・見直し・再度の支援

<校内での支援…取り出しと入り込みについて>

- どちらの支援も、保護者の皆様・担任・コーディネーターと計画・打ち合わせの上で行います。

	入り込み支援・指導 (主にコーディネーター)	取り出し指導 (非常勤の担当者2名のどちらかが担当)
頻度	平均、週に1～2時間	基本的に週に1時間
内容	クラスの中に他の教員やサポーターが入り、学習活動を支援する。	別室で取り出し専門の教員と学習を行う。学習内容は、その子のニーズを踏まえて立てた計画に沿って決めて実施していく。
実施するにあたって	・特定の行事の準備時間、学習以外の情緒面のニーズ等にも対応していく。	・主に学習面での支援 ・学習面での不安や苦手感には、 まず担任による1次支援を行い、それでも難しい場合に限って実施 するようにする。 ・ 必ずねらいを明確 にし、計画を立て、1時間ごとに意味あるものにする。

巡回カウンセラーについて

川崎市では、全市の小中学校に心理職（公認心理師及び臨床心理士、それに準ずる資格保有の者）が各校に派遣される事業が行われています。

本校では、今年度新たに「中川先生」が月1～2回ペースでいらしています。お子様についての悩み・不安など専門職にご相談になりたい場合はコーディネーターが窓口ですので、ご一報ください。（混んできた場合は日程調整で少し先の予約となることをご了承ください。）

＊ ＊ 正論がときには凶器に… ＊ ＊

これは別の学校でのことですが、友達に暴力をふるって校舎内を逃げ回っている男の子に対応した時のことです。本人を見つけて逃げようとするので、「○○（相手の子）、何か言ったんでしょ！」「腹が立ったんでしょ！」と大声で叫ぶと、彼は初めて足を止めました。「ひどいこと言われたから嫌だったんじゃないの？」と続けると、泣きながら「そうだよ！むかつくんだよ！」と止まったまま叫び、その後私が近づいて話を聞くことができました。

彼は暴力したことはいけなかったとしっかり理解しています。でも逃げるしかなかった。爆発しているときは、まずその気持ちに寄り添わないと話し合いや聞き取りも始められません。正論の掲げ方も工夫し、まずは何もないときの関係づくりが一番大事だなと思う今日このごろです。